

— シニアの接遇力と若手指導で顧客サービスの向上を図る —

有限会社安東調剤薬局

所在地 大分市小野鶴
業種 卸・小売業
事業内容 処方せん調剤・薬局製剤、一般医薬品・化粧品の販売など
設立年 昭和33年
従業員数 51人（うち65歳以上5人）
高齢者雇用制度

定年は60歳。65歳まで継続雇用し、健康で本人の希望があれば65歳以降も継続雇用が可能。



シニア雇用の背景・取組

当薬局は、大分市植田地区を中心に市内7店舗を展開し、処方せん調剤、薬局製剤業務や一般医薬品や化粧品の販売などを行っています。

患者さんと直に接する窓口であるからこそ、日々笑顔を忘れず細やかな対応で患者様との信頼関係を築きながら、仕事の質の向上を目指しています。

そのような中、シニア従業員は若い従業員の確保が難しい中での貴重な労働力というだけでなく、経験による慎重な対応と接遇力から大変信頼できる存在です。

また、経験の浅い若い従業員に対して、業務への指導だけでなく大人として身につけるべき常識についても指導や助言をしてもらっています。

シニア人材を雇用するうえでの配慮

医療関係の会社なので、従業員の健康には気を配っています。特に、シニアは年齢とともに身体の衰えが懸念されるため健康診断の強化を図っています。

当薬局では年1回の定期健康診断に加え、胃の内視鏡検査をはじめがん検診などを含めた他の検査項目についても受診するようにし、従業員の疾病予防と病気の早期発見に努めています。

活躍シニアのご紹介 幸 まさ子さん（68歳）

私は、野田店に31年間勤務し、現在は医療事務を担当しています。

再度来店された患者さんが以前より元気になっているとうれしくなり、この仕事にやりがいを感じます。

同僚は年齢が30代から60代と幅が広いのですが、コミュニケーションを大切にして、自分の持っている経験や知識を積極的に伝えていくよう心掛けています。

何事も前向きに考え、常に今何をすべきかを考えて行動することが大事だと思います。

(画像はありません)